

## 広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	80歳以上の膀胱癌に対する腹腔鏡下膀胱全摘除術の検討
研究責任者 (所属科名)	泌尿器科 部長 望月英樹
本研究の目的・意義	社会の高齢化に伴い、高齢者の筋層浸潤膀胱癌症例が増加している。一方、腹腔鏡下膀胱全摘除術は低侵襲であり、高齢者への適応も行われて来ている。当院で施行された腹腔鏡下膀胱全摘除術症例のうち、高齢者と若年者の手術成績を比較検討することで、本術式を高齢者に適応することの安全性と有効性を検証することを目的とする。
調査方法・調査期間	2012年7月1日から2018年7月31日までに当院で膀胱癌と診断され、腹腔鏡下膀胱全摘除術を受けられた方の情報を調査します。 研究期間は倫理委員会承認後から2020年12月31日までです。
該当資料・データ	★対象となる患者様 2012年7月1日から2018年7月31日までに当院で膀胱癌と診断され、腹腔鏡下膀胱全摘除術を受けられた患者さん。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データ、画像を利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報 は削除致します。また、研究成果は学会・学術論文で発表を予定して いますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しま せん。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	広島市立安佐市民病院 泌尿器科 部長 望月英樹 電話：082-815-5211（代表）
備考	